

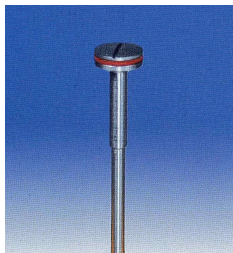
機械器具 49 医療用穿刺器、穿削器及び穿孔器
*一般医療機器 歯科用マンドレル 「JMDN」 35170000

ホリコ マンドレル

【形状・構造及び原理等】

ホリコ マンドレル 420

〔形 状〕



〔寸 法〕 頭部径 $5\pm0.02\text{mm } \phi$
シャंक径 $2.35+0/-0.016\text{mm } \phi$

〔原材料〕 ステンレス鋼

ピンポル用マンドレル

種類は、同社製品のピンポルの外径に合わせた 2 種類
（細用、太用）がある。

〔形 状〕

細用：



太用：



〔寸 法〕

細用：全長 $50\pm1\text{mm}$
ネジ部外径 $5\pm0.2\text{mm } \phi$
シャंक外径 $2.34\pm0.2\text{mm } \phi$

太用：全長 $52\pm1\text{mm}$
ネジ部外径 $6\pm0.2\text{mm } \phi$
シャंक外径 $2.34\pm0.2\text{mm } \phi$

〔原材料〕 ステンレス鋼

FG・HP 変換用マンドレル

〔形 状〕



〔寸 法〕 全長 $35\pm1\text{mm}$
シャंक外径 $2.34\pm0.2\text{mm } \phi$

〔原材料〕 ステンレス鋼

〔原 理〕

本品に研削・研磨用のホイールやディスク、棒状咬合面研磨剤、FG 用バー等を保持固定した後、歯科用ハンドピースに接続固定し、ハ回転を与えることでホイール等を回転させ、この回転により被研削・研磨材を研削・研磨します。

【使用目的又は効果】

研削砥石、研磨ディスク、丸のこ、ドリルビット、旋盤の主軸台等回転式歯科用切断器具や、研削・研磨に用いるディスク、石、カップ等を保持するシャフトをいう。

【使用方法等】

- ①本品に研削・研磨用のホイールやディスク、棒状咬合面研磨剤、FG 用バー等を保持固定します。
- ②歯科用ハンドピースに本品シャंक部を接続固定し、回転を与えることで被研削・研磨材を研削・研磨します。

【使用上の注意】

- ①本品にホイールやディスク、棒状咬合面研磨剤、FG 用バー等を取り付けるときは、確実に固定して取り付けること。
- ②本品をハンドピースに取り付けるときは、ハンドピースメーカーの指示に従ってシャंकを確実に奥まで挿入し、半チャックで無いことを確認すること。
- ③使用前に予備回転を行い、振れがないことを確認すること。
- ④本品を使用する際には、目の損傷を防ぐ為に、保護メガネを使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【保守・点検に関する事項】

〔使用者による保守点検事項〕

使用前・使用後は破損、ひび、傷、腐食等がないか確認すること。異常が認められた場合は使用しないこと。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称】

製造販売業者：株式会社 茂久田商会

連絡先：<https://www.mokuda.co.jp>

製造業者：ホフ リングレプ社／ドイツ

Hopf, Ringleb & Co., GmbH & CIE／Germany